

5 基金

(1) 一般会計の基金

一般会計の基金は、平成15年度に残高が大きく減少しましたが、平成16年度に合併特例事業による地域振興基金を設置し、平成16年度から平成17年度の2か年度で限度額の26億円を積立て、平成18年度には残高は91億円まで回復しました。その後、財源不足を補うため財政調整基金を取崩し、平成21年度には75億円まで減少しましたが、平成22年度以降着実に基金の積立てを行い、平成25年度には残高が163億円になりました。平成27年度は庁舎建設用地先行取得に係る土地開発公社への貸付のために庁舎建設基金を8億円取崩したことで、残高は前年度に比べ4億円減の156億円となりました。

財政調整基金は、平成15年度に合併による事業拡大のため26億円を取り崩し22億円まで減少しました。平成19年度に45億円まで回復しましたが、平成20年度と平成21年度は、財源不足を補うために取崩したために30億円まで減少しました。平成22年度からは、平成26年度以降の合併特例措置期間終了による交付税の減少が予想されるため、積立てることとし、平成26年度には59億円まで積立てを行いました。平成27年度には、決算剰余金の半額にあたる9億8千万円を積立て、財源不足を補うために5億円を取崩した結果、残高は63億5千万円となりました。

一般会計基金の状況は、表53をご覧ください。一般会計基金の推移は図31、このうち財政調整基金の推移は図32をご覧ください。

表53 一般会計基金の状況

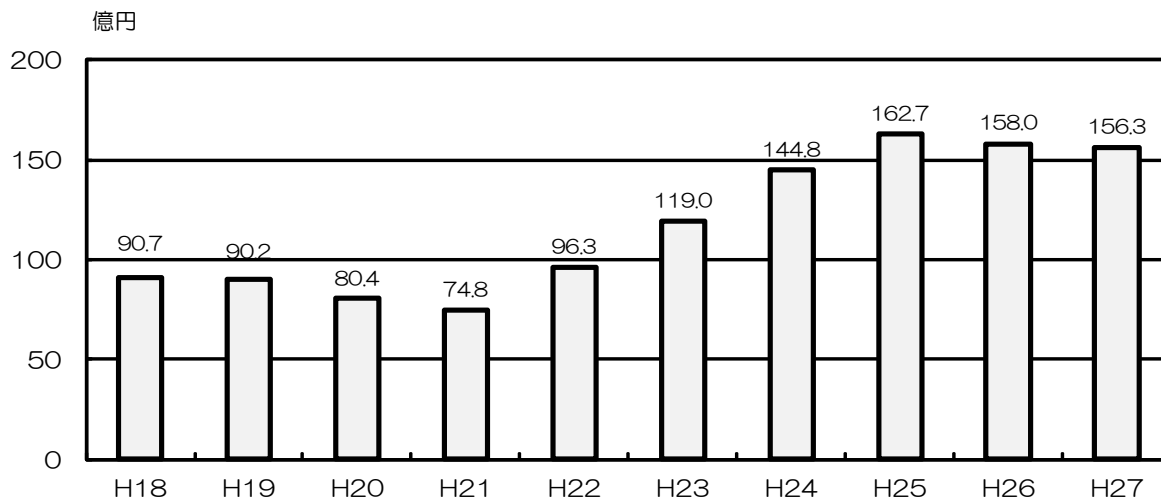
(単位：千円)

基金名	平成26年度末 現在高	平成27年度中増減		平成27年度末 現在高	備考
		積立金	基金取崩し		
財政調整基金	5,869,899	983,096	500,000	6,352,995	
市債管理基金	3,236,505	1,962	0	3,238,467	
地域福祉基金	738,222	0	0	738,222	
地域振興基金	2,651,370	1,960	0	2,653,330	
あじさいクリーンセンター 管理基金	101,395	0	0	101,395	
育英基金	11,508	0	0	11,508	
アジアまなびや基金	34,004	0	0	34,004	
物づくり・発明支援基金	16,337	29	1,000	15,366	
市営住宅整備基金	13,236	3,889	1,420	15,705	
医師養成奨学基金	0	2,880	2,880	0	貸付額 8,640
災害対策基金	100,000	50	0	100,050	
庁舎建設基金	3,003,555	1,926	799,502	2,205,979	
みえ森と緑の県民税 市町交付金基金	4,794	6,485	0	11,279	
国民健康保険高額療養費 貸付基金	15,000	0	0	15,000	
ツアー・オブ・ジャパン いなバステージ基金	1,030	390	1,360	60	
農業公園整備基金	188,980	0	49,680	139,300	
合 計	15,985,835	1,002,667	1,355,842	15,632,660	

※農業公園整備基金を入れました。

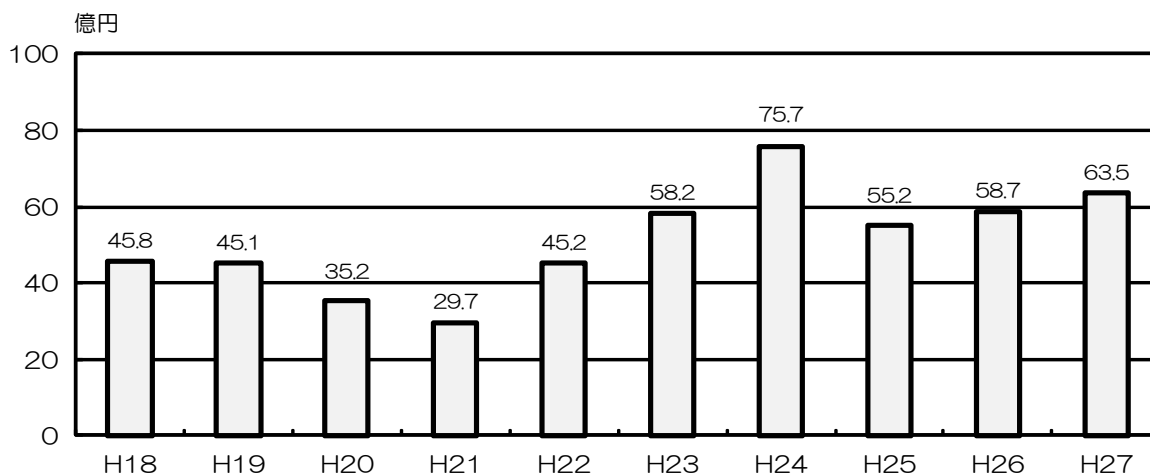
注) 表示単位未満四捨五入のため、計算が合わない場合があります。

図31 一般会計基金の推移



※H27からは農業公園整備基金を含んでいます。

図32 うち財政調整基金の推移



財政調整基金・・・ 災害や急激な景気後退等の不測の支出や減収に備えるとともに、年度間における財源の不均衡を調整するための基金です。

(2) 特別会計の基金

国民健康保険事業保険給付等支払基金、介護給付費準備基金、下水道事業基金について変動はありません。
特別会計基金の状況は、表54をご覧ください。特別会計の基金の推移は、図33をご覧ください。

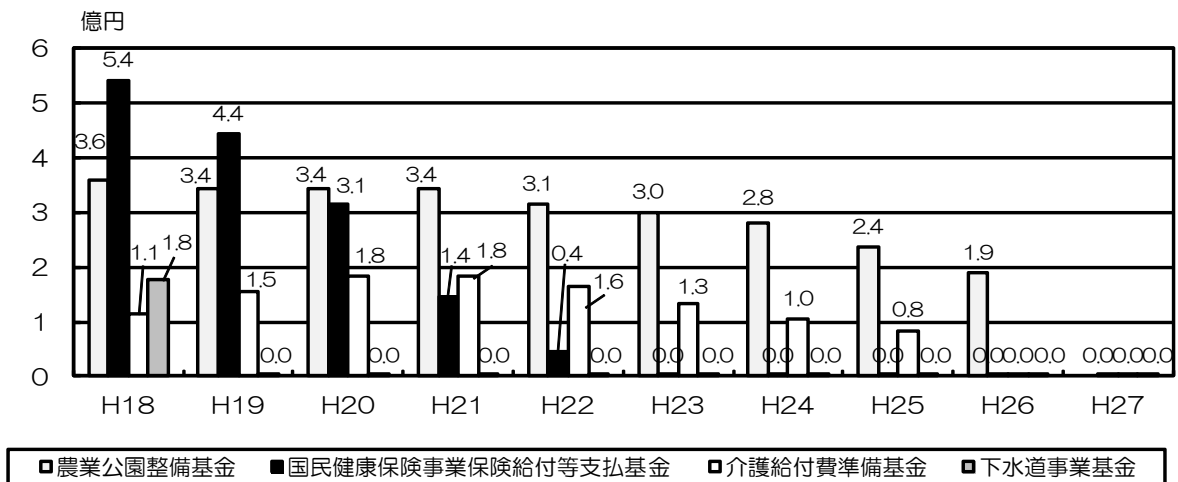
表54 特別会計基金の状況

(単位：千円)

基金名	平成26年度末	平成27年度中増減		平成27年度末	備考
	現在高	積立金	基金取崩し	現在高	
国民健康保険事業 保険給付等支払基金	467	0	0	467	
介護給付費準備基金	1	0	0	1	
下水道事業基金	253	0	0	253	
合計	721	0	0	721	

注) 表示単位未満四捨五入のため、計算が合わない場合があります。

図33 特別会計基金の推移



※H27から農業公園整備基金は一般会計に含まれています。

(3) 全会計の基金

全会計の基金は、156億円で前年度に比べて6億円の減となりました。
全会計の基金の推移は、図34をご覧ください。

図34 全会計基金の推移

